

防災教育チャレンジプラン最終報告(2013年度)

私たちは未来の防災戦士

「自助・公助」

宮城県気仙沼市立階上中学校

階上地区

- 陸中海岸国立公園の最南端
- 観光地にある半農半漁(第一次産業)の地区
- 地区民約4,800人 13地区(自治会)



★震災の犠牲者 208人(地区住民の4.3%)

★被災家屋 地区の約67%

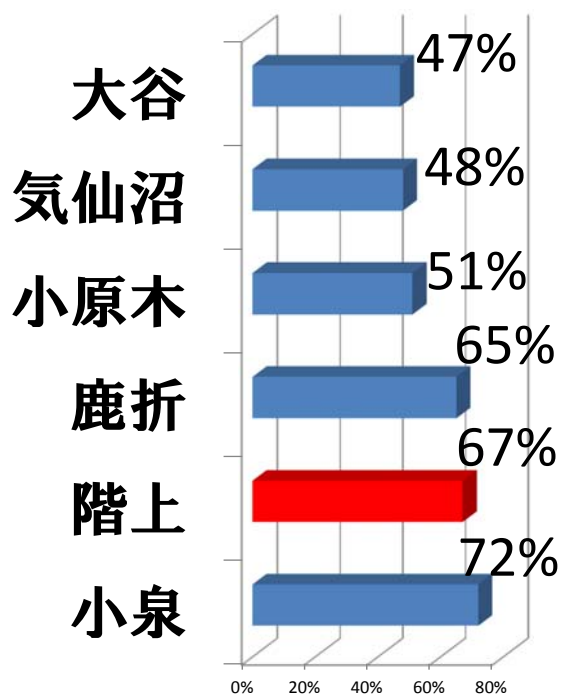
※杉の下地区、川原地区が壊滅・解散

杉の下地区の悲劇

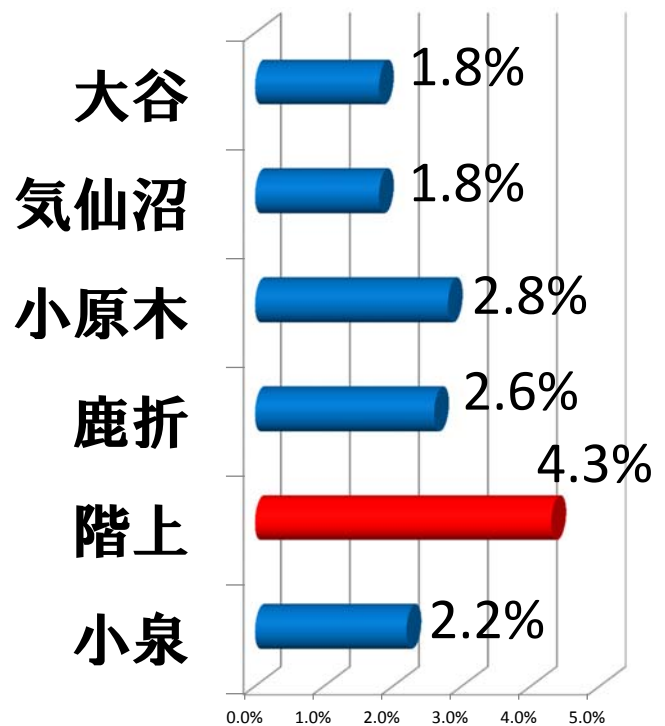
★85世帯中81世帯が流失
★93人が犠牲



気仙沼市の地域別家屋被害率



気仙沼市の地域別犠牲者比率



なぜ津波犠牲者の割合が高かったのか ～危機意識の問題？～

【被災者の声から】

- ・津波が来ても大したことないと思っていた。
- ・これまで津波がここまで来たことがなかったの
で自分の家は大丈夫だと思っていた。
- ・海がこんなに近いとは思っていなかった
- ・津波が来たら逃げようと思っていた。
- ・逃げなくても何とかかなると思っていた。 など

なぜ津波犠牲者の割合が高かったのか ～認識不足等の問題？～

【被災者の声から】

- ・居住地の海拔を認識していなかった。
- ・過去の津波被害を正しく認識していなかった。
- ・津波を甘くみていた。(勝手な思い込み)
- ・自分で判断せず、周りを見て判断してしまった。
- ・いざとなったら、車で逃げれば大丈夫だと思っ
ていた。 など

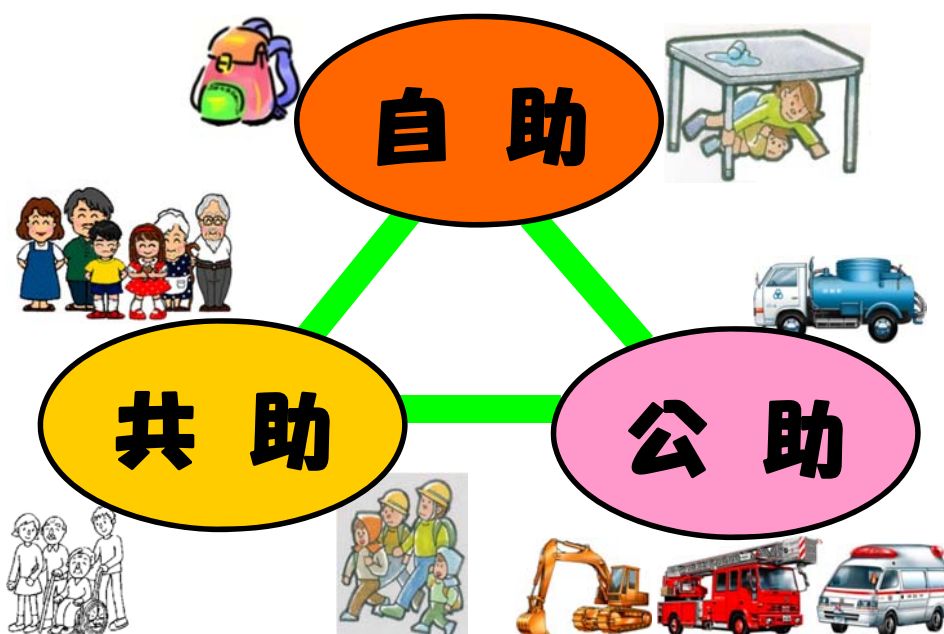
なぜ津波犠牲者の割合が高かったのか ～家庭の事情？～

【被災者の声から】

- ・家族を心配して家に戻った。
- ・家族が仕事先から家に戻るのを待っていた。
- ・避難の途中、大切な物を取りに戻った。
- ・老人がいたので、車で避難して渋滞に巻きこまれた。
- ・家の近くにある「市が指定した避難所」であれば津波が来ても大丈夫と思っていた。 など

震災前の防災学習

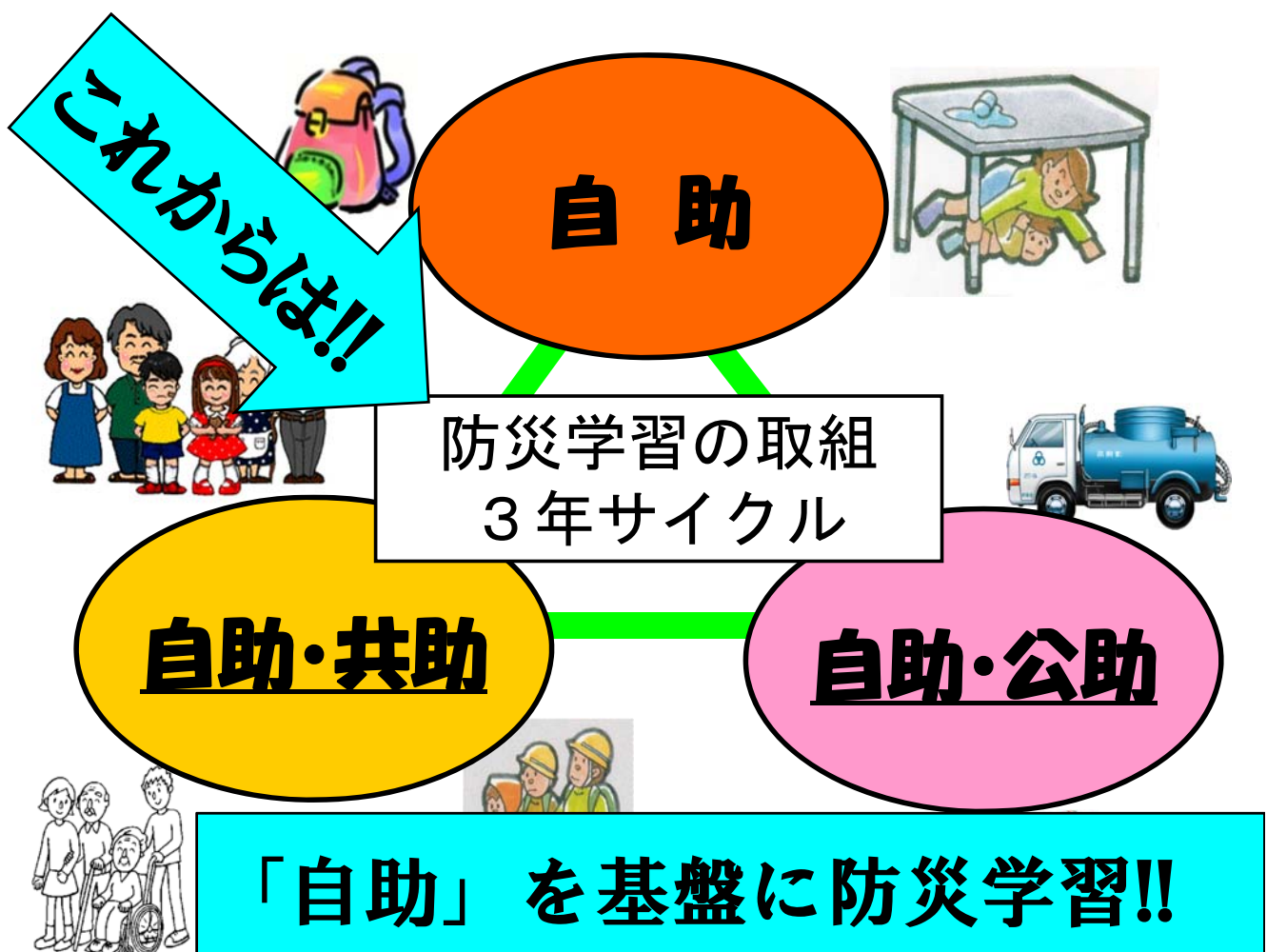
○発生が確実視されていた宮城県沖地震津波に備え、平成17年度から取り組む。



防災学習の見直し

1. 防災意識も低くはなかったのに**多くの地域住民と卒業を控えた生徒3名が犠牲**になってしまった。
2. 生徒が学校にいる時間は1日の3分の1程度であり、**多くの時間を地域や家庭で過ごす**。
3. すでに「千年に一度の大災害はしばらく来ない」とか「今回大丈夫だったので次も大丈夫」という**「風化」とも思える声**が聞かれる。

→ 正常化の偏見(バイアス) ?



今年度のテーマは・・・



自助・公助

～「知る」「備える」「行動する」～

- 「知る」 : 正しい知識と技能を身に付けておかなければ、いざという時に的確な判断ができない。
- 「備える」 : 正しい知識を得て、どんな備えが必要かを考え、日頃から準備しておく必要がある。
- 「行動する」 : 頭で理解しただけでは行動に結びつかない。訓練でできないことは本番でもできない！

平成25年度 具体的な取組①

自助・公助



- NPOの代表者による防災講演会
- 仮設住宅居住者との合同避難訓練
- 学年毎防災体験活動
- 消防署員を講師とした

「公助」学習会



平成25年度 具体的な取組②

自助・公助

○地区毎の一次避難訓練と

小中合同引き渡し訓練

○避難所設営訓練

○シヨート訓練

○防災学習発表会



○防災講演会



○仮設住宅居住者との合同避難訓練



○学年毎防災体験活動（1年生）

<津波の「メカニズム」についての講話>

東北日本の東西断面で見る地震のタイプ

文部科学省/パンフに表記

沈み込むプレート内地震

スラブプレートの変形

スラブプレート

日本海東縁地震

陸域の浅い地震

プレート間地震

津波の速度変化
(気象庁まとめ)

(時速) 800km/h → 250km/h → 100km/h → 36km/h

高さ増 500m → 100m → 10m

5000m (水深)

○学年毎防災体験活動（2年生）

<救急救命・応急手当講習会>

○学年毎防災体験活動（3年生）

<小学生への防災啓発活動>



○防災カルタ



○「公助」学習会



○防災教育推進委員会



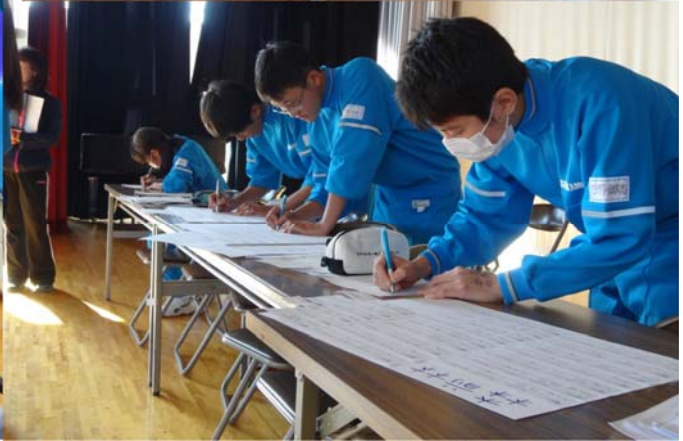
○地区毎の一次避難訓練と小中合同引き渡し訓練①



○地区毎の一次避難訓練と小中合同引き渡し訓練②



○避難所設営訓練



○緊急地震速報を活用したショート訓練



←1年1組教室

木工室 →



○防災学習発表会



今後の課題



- ・ 実効性のある防災学習
- ・ 地域との密接な連携
- ・ 風化防止の方策
- ・ 復興教育



防災教育チャレンジプラン最終報告(2013年度)

私たちは未来の防災戦士

「自助・公助」

宮城県気仙沼市立階上中学校

ありがとうございました